

新年
特集号

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:jichou@jichiro-fukushima.or.jp

第836号
2023年(令和5年)
1月5日
福島市荒町1-21
自治労福島県本部
発行人澤村英行

家庭版

機関紙は読んだらご家庭へ

謹賀新年

WINTERNALL/SUMMERONIPS SPRINGEANS/AUTUMNEINIA WINTERNALL



自治労福島県本部
中央執行委員長
澤村 英行

新年あけましておめでとうございます。
組合員とご家族の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、3月の福島県沖地震、8月の会津地方を中心とする豪雨等、甚大な自然災害が発生しました。コロナ禍も収束の見通しが立たない状況が続いています。地域や住民の安全・安心確保に向け、日夜奮闘いただいている組合員の皆さんに敬意を表します。

また、7月の参議院議員選挙における自治労組織内「鬼木まこと」をはじめ、各級選挙における推薦候補者の勝利に向けご奮闘いただいた皆さんに感謝申し上げます。

私たちの生活は、物価高騰により実質賃金が下がり続け、ますます苦しくなっています。職場では、限られた人員の中、度重なる自然災害、新型コロナウイルスへの対応を迫られ、長時間労働を強いられています。その結果、メンタル疾患者や早期退職者が増加、公務職場の志望者減少で人員不足は深刻な状況です。職員が安心して生活し、心身共に健康で働き続けられる職場環境がなければ、公共サービスを維持していくことは困難です。あらためて、生活や職場実態、組合員の思いを集約し、改善に向けて要求、交渉していくことが重要です。県本部は、2023春闘を民間の仲間とともにたたかき、人勧期、確定期の取り組みを強化し、諸課題要求実現をめざします。全単組で「要求―交渉―妥結」の交渉サイクルを確立していきましょう。

また、組合員による助け合い制度の自治労共済を推進し、組合員全員の団体生命共済加入をめざし、組織加入県を維持していきましょう。

岸田政権は、国防上の危機感を強調して防衛力強化を打ち出し、防衛費増額の財源に復興税の一部を転用しようとしています。また、エネルギー危機に乗じて原発回帰を加速させようとしています。東日本大震災・原発事故からまもなく12年となりますが、復興・創生は道半ばであり、今なお多くの県民が県内外への避難を余儀なくされている中、岸田政権の姿勢は被災地、被災者の思いを踏みにじるものであり、憤りを禁じえません。安全・安心の社会実現のためには政治を変えていく必要があります。今年の統一自治体選は極めて重要な選挙です。組織内・推薦候補者全員の勝利を一心となり勝ち取りましょう。

結びに、自治労・県本部運動へのさらなる結果をお願いするとともに、組合員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とします。

ともにがんばりましょう。

WINTERNALL/SUMMERONIPS SPRINGEANS/AUTUMNEINIA WINTERNALL

2023年どう変わる?

定年延長制度開始

公務員の定年の引き上げを措置する「国家公務員法等の一部を改正する法律」及び「地方公務員法の一部を改正する法律」が、2023年4月1日に施行されます。私たちが働き方がどのように変わるのか、自治労働本部労働条件局長の八巻由美さん(福島市職出身)に改めて伺いました。



八巻由美 労働条件局長プロフィール

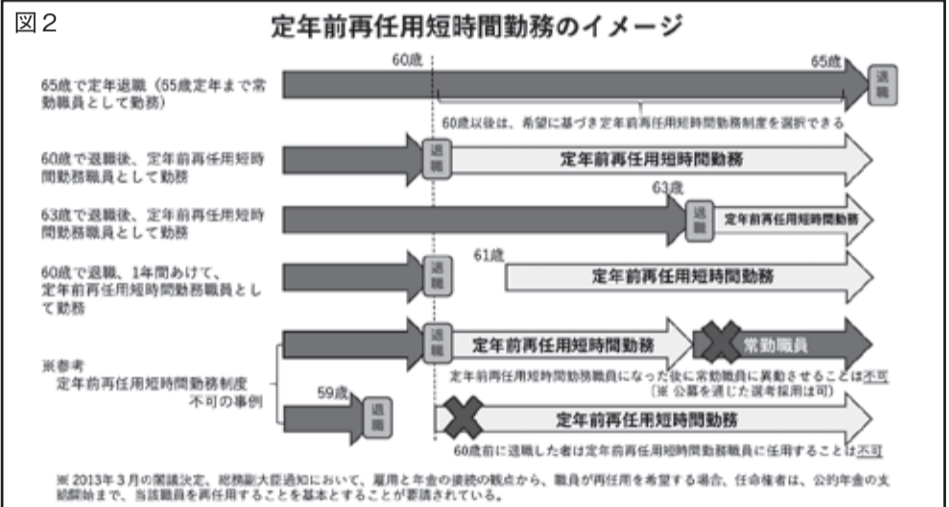
組合略歴

- 2006年1月～2007年12月 自治労働福島市職労女性部長
2008年1月～2010年12月 自治労働福島市職労書記次長
2014年10月～2019年9月 連合福島執行委員
男女平等推進委員
2016年1月～2018年12月 自治労働福島市職労副執行委員
2019年1月～2019年9月 自治労働福島市職労執行委員長
2019年10月～2021年9月 自治労働本部強化拡大局長
2021年10月～ 自治労働本部労働条件局長

Table showing career progression from 2021 to 2032 for various birth cohorts (1961-1967), including retirement ages and re-employment options.

定年年齢を65歳とし、2023年度から、2年に1歳ずつ定年年齢が引き上げられ、2032年度に制度が完成します。対象となるのは2023年度以降に60歳に到達する方からで、2年に1年度定年による退職者がいない年があります。(図1) 60歳以上に定年が引き上げられた職員は、原則フルタイムの常勤職員となります。

図1 ※制度完成までの間、暫定再任用制度により1年の任期を更新して65歳まで働くことができる ※60歳に達した日以後、退職して定年前再任用短時間勤務職員となることのできる(任期は定年退職日まで)
月額に乗じる手当の率は変わりませんが、基礎額は7割になった給料月額になり、期末・勤勉手当の支給月数は60歳前の職員と同じです。退職手当については、60歳に達した日以後の4月1日以降、給料月額が7割水準になっても減額されることはありません(ピーク時特例)。さらに、中途採用などで勤続年数が35年に満たない場合には、引き上げられた期間分が勤続年数に加わるため、支給率もプラスとなります。また、60歳以降の多様な働き方を可能とするため、「定年前再任用短時間勤務制度」が導入されます。60歳に達した日以後、定年退職前に退職



Web Seminar セカンドライフセミナー 演題 「知って得する年金セミナー」 生活経済研究所 長野 CFP認定者 中山 浩明 先生
「私は年金をもらえるの? いくらもらえるの?」年金について特に寄せられる2つの質問です。初めての方でも年金額が簡単に求められるので、退職後の生活を疑似体験できるようになります。金銭的に困窮する世帯も多い事実を真正面からとらえ、今から取っておくべき対策をしっかりと押さえます。
配信期間 2022年12月～2023年12月
「知って得する年金セミナー」ををクリックし視聴ください。
自治労働福島県本部(共済推進委員会) (連絡先)電話 024-521-0336

ど、総合的にみて、賃金面では再任用職員よりも60歳超の常勤職員の水準の方が優位になることから、不公平感を生みかねないという問題をはらんでいます。
また、60歳以上の職員に、フルタイムの常勤職員、「高齢者部分休業」中の常勤職員、「定年前再任用短時間勤務」の職員、「暫定再任用」の職員というように、様々な勤務形態の職員が職場に混在することになります。
労働安全衛生などへの配慮が課題となります。具体的には、職務に見合った賃金をどうするのか、働く意欲を維持し、肉体的・精神的な健康にどう配慮するのかといったことが挙げられます。
60歳超の職員の加齢に伴う身体機能の衰えに配慮しながら、働く意欲が持てる職務内容や、職場での配置を工夫すること、課題になる点などは、これまでの再任用職員の働き方の課題と共通です。
定年引き上げによる最も大きな課題は、中長期的な職場の人員配置、定員管理です。
計画的な採用は、高齢職員の知識や技術・経験を引き継ぎ、良質な公共サービスを維持していく上で欠かせません。しかし、定年で退職する人が2年おきにしか発生しないことから、新規採用も2年おきとすると、後継者の育成、行政サービスの水準の維持に支障をきたします。複数年で採用人数の均衡をはかるなど、職場ごと、職種ごとに現状を把握し、中長期的な視点から計画的な採用を考える必要があります。
総務省は、「業務量に

政治への信頼を取り戻す



参議院議員

鬼木まこと

新年明けましておめでとうございます。日頃からの皆さまの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

さて、議員になって初めての本格国会となった、昨年10月からの臨時国会は、安倍元首相の国葬問題や旧統一教会問題に加え、引き続き物価高騰対策、第8波を想定しての新型コロナウイルス感染症対策など、私たちの暮らしにとって重要な課題が論じられるはずの大事な国会であったことと併せて、国民の皆さんの「政治への信頼を取り戻す」という観点からも大きな意味を持つ国会でした。しかし、疑惑や疑問に対する不誠実な対応、国民の批判の状況を見ての辞任、国会正常化へ向けた与党の責任回避等により、当初の日程が大きく変更される事となりました。適性を欠く閣僚の任命、度重なる不適切な答弁や発言の容認、そして本会議直後の大臣の辞任等は、国会を愚弄するものであり、岸田首相の国会軽視の姿勢の表れに他なりません。そして、そのことが補正予算案や各法案の審議日程に大きな影響を与えることを想定した上で行われたことを考えれば、「国民の生活を早くよりよい状態にする事」より、「政権へのダメージを最小にする事」を優先した岸田首相の政治姿勢は厳しく指弾されなければならず、このような政権は一日も早く終わらせなければなりません。

そのためにも、4月の統一自治体選挙は極めて重要な闘いとなります。国政を地域から包囲する。地域から政治を変えるうねりを起こす。それぞれの場所からその取り組みを頂くことを、自治労に結集する全ての仲間の皆さんにご結集頂くことを心よりお願いし、年頭のご挨拶と致します。

共に頑張りましょう！

あなたの声ではじまる春闘



全日本自治団体労働組合

中央執行委員長 川本 淳

自治労組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。昨年7月の第26回参議院選挙において、「鬼木まこと」の勝利にむけご奮闘いただいた仲間の皆さんに、心から敬意と感謝を申し上げます。

自治労は2023春闘で、組合員一人ひとりの声が要求を形づくるという意識を促すため、「あなたの声ではじまる春闘」をスローガンに取り組みむこととしています。今春闘は、長年の「慢性的デフレ」から脱却し、賃金と物価が相応に上がっていく好循環を生み出すステージへの転換をめざして、労働組合全体で働き方に見合った賃上げを求めていかなければなりません。自治労としても、公務労働者の賃金が地場賃金の押し上げに重要な役割を担うことを強く意識し、連合春闘に結集して、積極的に賃金要求に取り組んでまいります。

同時に、地域公共サービスの充実を訴え、減らしすぎ行政に終止符を打っていく、そのために引き続き「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーンを通じて世論喚起を行ってまいります。各職場においても、ウィズ・コロナにおける業務実態や、大規模災害時の対応等に必要の人員が確保されるよう、春闘期からしっかり人員要求に取り組んでいただきたいと思います。

昨年は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が、日本を含めた世界各国でエネルギー価格の高騰などインフレ圧力を高め、欧州諸国を中心に軍備拡大が続くなど、世界を混乱の渦に巻き込んだ年であったと言えます。

岸田政権は、今回の軍事侵攻、さらには北朝鮮による度重なるミサイル発射や台湾有事への懸念など国防上の危機感を強調し、防衛力を抜本的に強化することを打ち出していますが、過度な戦力保持は周辺諸国との緊張関係へと発展しかねず、財源捻出のため安易に社会保障費などを切り下げることは許されません。

自民党に対抗し得る「中道・リベラル」勢力の拡大、そして、自治労がめざす地域公共サービスの充実・強化の実現のためにも、4月の統一自治体選挙は、極めて重要な選挙となります。組合員の皆さんと一丸となってたたかう決意です。

ともにがんばりましょう。

軍拡路線に歯止めをかける1年に



参議院議員

吉田ただとも

あけましておめでとうございます。昨年の参議院議員選挙をはじめ、この間、皆様方よりいただいたご支援・ご協力に、心より感謝申し上げます。

参議院議員として通算10年目に入り、昨秋の国会から内閣委員会筆頭理事、憲法調査会次席幹事として岸さん、鬼木さんはじめ自治労協力国会議員の皆さんと連携しながら活動しています。

安倍、菅政権を継承する岸田政権は、「分配」「新しい資本主義」の名目を掲げてはきましたが、既にそのメッキは剥がれ、閣僚の辞任が相次ぐ政権末期の様相を呈しています。無力な政治では高騰する物価高、ロシアのウクライナ侵攻に伴う国際政治の荒波を乗り越えることは困難です。立憲民主党は、「ネクスト・キャビネット」と「地方の基盤強化」に取り組み、なお一層、力をつけて政権交代を実現したいと考えます。

この3年間のコロナ対策で浮かび上がったのは、公立・公的病院や保健所を始め公務公共サービスの切り捨てが住民の生命を守れず、経済をも停滞に陥らせたという厳然たる事実です。国を支える一人一人の国民が安心して幸せな生活を送れる政策の実現を、自治労組織内国会議員、そして野党第一立憲民主党の一員として努めて参ります。

政権末期の混沌とした状況下、解散総選挙もささやかれ始めています。このまま自民党政権が続いては何も変わりません。安保3文書で明らかになった軍拡路線に歯止めをかけ、国民の生命と財産を守る政治を実現するために自治労一丸となって取り組んで参りましょう。

本年が皆様方お一人お一人にとりまして幸多き、気力みなぎる年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶にさせていただきます。

岸田政権の国民軽視の姿勢を追及



参議院議員

岸 まきこ

明けましておめでとうございます。参議院議員の岸まきこです。日ごろのご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

昨年は、7月の参院選で組合員の皆さんと「鬼木まこと」初当選の喜びを共有でき嬉しかったです。一方、コロナ変異株の感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻、燃料・物価高騰、異常な円安、旧統一教会問題など深刻な政治課題に直面した年でもありました。

岸田政権は困った存在です。例えば、通常国会は、国民生活を左右する「2022年度予算」を審議しますが、年頭から物価高が暮らしに直結する課題であったのに予算案には盛り込まれていませんでした。立憲民主党は予算の組み替えて物価高対策を政府に求めましたが、その後の「第1次補正予算」でも予備費積み上げで具体策はありません。

参院選後8月の臨時会も3日間で実質審議なし、10月の臨時会でやっと審議が始まると思いきや、首相や財務大臣の外交日程で二度も空白期間が生じ出遅れました。さらに第2次岸田内閣は、旧統一教会との関係が深い山際大臣、死刑を軽んじる発言を繰り返した葉梨大臣、政治資金がデタラメな寺田大臣が続けて辞任。政権が暮らしに必要な支援の議論を妨げていると批判せざるを得ません。

他方、ていねいな説明や世論形成が必要な「国葬」や「原発稼働」「マイナ保険証の義務化」は国会審議もせずに早々と決断、国会（＝国民）軽視の姿勢は極めて問題です。まっとうな政治をめざして頑張ります。

本年4月は「第20回統一地方選挙」が行われます。公共サービスをより充実・確立するためにも推薦候補予定者の必勝が重要です。私も全力を尽くします。

結びに、組合員の皆様のご多幸を願い、年頭のごあいさつとします。

こくみん共済 NEWS
5122V135

不明な点があれば、
まず組合にご連絡ください

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

総合共済

本年も

おさまりきらない

充実の保障を

みなさまに。

長期共済

税制適格年金

住みいる共済

じちろう
こども保障満期金付タイプ

介護保障

じちろう **退職者共済**

じちろう **マイカー共済**

自賠償共済

契約にあたっては
パンフレットを
ご覧ください。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済 推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

新春お年玉クイズ



A		9	8			7		3	
B									1
C	A								4
D	6		1		3			8	
	9			6	7			3	5
									C
E		5	2		8	4			6
F	5	2			4		1		7
G	8		D						
	6		5				4	9	
H	1	2		3	4	5		6	
I	7			8	9			10	
J	11		F		12				
K	14			15					G
L			18						I
M		20			21				
	22			23			J	24	25
	26		27						
	28							29	
									M

答え

- 外国との交わりや付き合い。
- 峠。山と山の間にくぼまったところ。鞍部。
- 人の直接の意志によって選ばない、物事の決め方。
- ファッションをコーディネートする人またはその職業。
- 物事がそうなった原因。また、物事をそのように判断した根拠。
- サッカーで、守備的MFのこと。ポルトガル語でハンドルの意。
- 春闘期、確定期に当局へ提出しましょう！〇〇書。
- 世界がこれになることを願います。※英語で

■解き方

①まず、ナンバープレースを解いてください。
※ナンバープレースのルール
i どのタテ列、ヨコ列にも、それぞれ1〜9の数字が1個ずつ入ります。
ii どの3×3のブロックにも、1〜9の数字が1個ずつ入ります。
iii A〜Dの枠に入った数字をメモしてください。
②次に、クロスワードを解いてください。
※クロスワードのルール
i タテのカギ、ヨコのカギをヒントに、マスを埋めます。
ii E〜Mの枠に入った文字をアルファベット順に並べます。
③クロスワードの答えから、ナンバープレースの答え番目の枠に入った文字が答えになります。
※Aが1、Bが2、Cが4、Dが3だった場合、上から1、2、4、3番目の順に読んだ文字が答えになります。

抽選で
**豪華景品が
当たる!**

タテのカギ

2725 24222120 19 17 1512109 6 5 4 3 2 1

学習した力やその程度。
よその土地に移り住むこと。
穀物・もちを杵でついたりするとき用いる器。
高低・でこぼこがないさま。
古代ギリシアの都市。近代オリンピックの名前の由来。
十干と十二支を組み合わせた60を周期とする数詞。
非常に忙しいこと。
鉄を主成分に、微量の炭素を合成した合金。
江戸時代に盛んに描かれた風俗画。
古文で、見たがる、聞きたがる、知りたがるの意。
得られた情報・知識に基づいて、物事の性質・状態・なりゆきなどを推し量ること。
トルコ中央部の都市。「カエサル都市」が都市名の由来。
カエサルの古名。
わずかに感じられるあたたかさ。
護摩を修する火炉。
加熱して溶かした金属を型に流し込んでつくる金属製品。南部鉄器など。
主に衣類の縁にあるひだ飾り。
だいち〇〇〇。いのうえ〇〇。あさだ〇〇。

ヨコのカギ

- 18 仕事の合間のひま。仕事を離れて自由に使える時間。
- 20 一針ずつ返しながら、針目の間をあけずに縫う縫い方。
- 22 箱根〇〇。山〇〇。
- 23 日本の学生・生徒が通学の際に着用する洋服。
- 26 2011年にヒットした、「マルモのおきて」の主題歌。
- 28 北アメリカが起源の家畜、特に牛や馬を使った伝統的なスポーツ。
- 29 基準。特に、各個人・工場等に割り当てられた、労働の基準量。

- 1 自治労福島県本部賞**
ギフト券5万円分 2本
 - 2 こくみん共済COOP
自治労共済推進本部福島県支部賞**
カタログギフト5千円相当 10本
 - 3 東北労金福島県
本部長賞**
カタログギフト1万円相当 2本
 - 4 こくみん共済COOP
福島推進本部長賞**
図書カード5千円 4本
 - 5 自治労福島県本部
お年玉賞**
クオカード千円 30本
- ※景品は選べません

応募方法

- ハガキに、
①クイズの答え
②単組名（県職は支部名）
③職場名
④氏名 を明記してご応募ください。
※住所の記入は不要です。景品は単組にお渡します。
- 応募先
〒960-8042 福島市荒町1-21 自治労福島県本部
- 締切 1月31日(火) 消印有効